

第6回安曇野市青少年センター運営委員会 会議概要

- 1 審議会名 青少年センター運営委員会
- 2 日 時 平成28年 3月28日 午前 10時から午前 11時20分まで
- 3 会 場 安曇野市役所 3階 305会議室
- 4 出席者 内川会長、片桐副会長、望月委員、高橋委員、平林委員、佐々木委員
百瀬委員、丸山委員、水谷委員、戸塚委員、有賀委員、佐原委員
- 5 市側出席者 橋渡教育長、北條教育部長、蓮井課長、小笠原係長、小平主査、幅相談員
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成28年4月4日

協 議 事 項 等

◇会議の概要

- 1 開会（蓮井課長）
- 2 会長あいさつ（内川会長）
- 3 教育長あいさつ（橋渡教育長）
- 4 協議事項
 - (1) 平成27年度安曇野市青少年センター事業報告について（小笠原係長）
 - (2) 平成28年度安曇野市青少年センター事業計画について（小笠原係長）
 - (3) 安曇野市在籍ライオンズクラブの青少年センター運営委員会への参加について（小笠原係長）
 - (4) その他
- 5 各委員あいさつ
- 6 センター長あいさつ（北條教育部長）
- 7 閉会（蓮井課長）

◇協議事項概要

- (1) 平成27年度安曇野市青少年センター事業報告について（事務局より説明）

（委員）社会環境浄化活動について、穂高地域の有害図書、ビデオ等の自動販売機が撤去された経緯についてお聞かせください。

（事務局）11月末に確認に行ったときにすでに撤去されていました。今まで地主、持ち主が所在不明になり、働きかけようにもできなかったのが、どういう経緯で撤去されたのかは不明です。
- (2) 平成28年度安曇野市青少年センター事業計画について（事務局より説明）

（委員）ジュニアリーダー養成講座について、具体的にどういう講習の仕方を予定しているのか教えてください。

（事務局）地区から子ども代表1人か2人、具体的には子ども会会長か副会長に参加してもらい、ゲームを習い地域に帰ってゲームを教えられるようにする予定です。

（委員）今までもジュニアリーダー養成講座はありましたか。

（事務局）今までのジュニアリーダー養成講座は、募集をして参加したいと応募してきた子に対して行ってきました。しかし、このやり方では、講座で学んだことを地域に返していけないので講座の方法を変えて、地域の子どもに対して講座を実施し、地域に帰って広めてもらえば本来の目的が達成できるのではないかと考えました。

（委員）地域の活動で、子どもたちが自分たちでやろうという気になるような講座を開いていただければありがたいです。

（委員）子どものリーダーを見守る大人も一緒に育てていくことも必要ではないでしょうか。

協 議 事 項 等

(委員) ジュニアリーダーの活躍の場はなかなか無いと思います。現在の育成会長は1年で交代する機会が多いので、養成対象者を5年生対象にすると次の年に生きてくると思います。だから、対象や募集の仕方を考えて、会場も2～3会場にして親子一緒に養成するのはどうでしょうか。

(事務局) 協議いただいた来年度事業計画に基づき、今後の青少年センターの活動を充実したものにしていきたいと思います。

(委員) センターの任期と選出母体の任期がずれている団体があると思いますが、任期途中で交代することになるが良いか。

(事務局) 任期はあくまで2年です。途中で変わられた方の任期は前任者の残任期になります。ですから、現在の委員の任期は平成28年3月31日で満了となりますので、新たに委員の推薦を頂きたいと思えます。

(3) 安曇野市在籍ライオンズクラブの青少年センター運営委員会への参加について

(事務局) 現在、運営委員は各健全育成の団体から選出していただいています。2月24日に安曇野市在籍ライオンズクラブと安曇野市との連携協定が締結され、「児童及び青少年の健全育成に関すること」について連携し協力するとされているので、安曇、穂高、明科ライオンズクラブの各団体から1名ずつ運営委員会に参加してもらおうと考えていますが協議をお願いいたします。

(委員) この会の委員の選出基準はどうなっていますか。

(事務局) 青少年センターの開設にあたって、組織が一本化され、長年會が存続していて、青少年の健全育成に活動されている市内の団体の中で協力いただける団体をお願いしました。PTAや育成会は毎年役員が変わってしまい連続性が無いので、母体運営の連続性がある団体で賛同していただけたところをお願いしています。

(委員) 現在のメンバーも見直したら良いのではないのでしょうか。育成会に関わる人にもっと参加していただくべきではないかと思えます。

(委員) ライオンズクラブの内容はどのようなものですか。三郷、堀金にはライオンズクラブが無いようですが、そのような地域に浸透させていく方法はどうしますか。

(事務局) 安曇ライオンズクラブに豊科、三郷、堀金が含まれていると考えています。

(委員) ロータリークラブはどうなっていますか。

(委員) 青少年センターが良い方向に向かっていくなら参加してもらえばよいのではないのでしょうか。ロータリークラブにも声をかければ良いのではないかと思えます。委員の定数は15名で現在の委員は12名なので、ライオンズクラブに限らず、残り3名についているいろいろな団体に声をかければどうでしょうか。

(委員) 各団体の総会で2年間の青少年センター運営委員活動について発表し、この運営委員になる必要があるのか議論していただくと共に、事務局の方でも委員を選出していない団体も含めて委員に適任かどうかを再考していただいたらどうでしょうか。

(委員) 今は既存団体との連携だが、今、青少年育成団体が無い地区に新たに作る計画は考えていないのでしょうか。地区育成団体ができたときに委員が定員に達していたら、委員にはなれないですね。将来的な事は考えていないのですか。

(事務局) 明科ライオンズクラブから一斉啓発活動連携の話があったのがきっかけで、他のライオンズクラブにも声をかけて、連携できる団体については委員になってもらい情報の共有ができれば、ばらばらで活動するより繋がっていきけるのではないかと考えました。今後、必要性に応じてメンバー構成は考えて行けば良いと思えます。青少年センター立ち上げ時に地域の青少年健全育成の組織が組織化されていたのが穂高と明科でした。この2地区の組織はPTAや育成会のメンバーも入った組織です。今回、任期満了で委員が変わるので、新しい団体やニーズの調整が必要となると思われるので新しいメンバー構成を考えさせてもらいます。